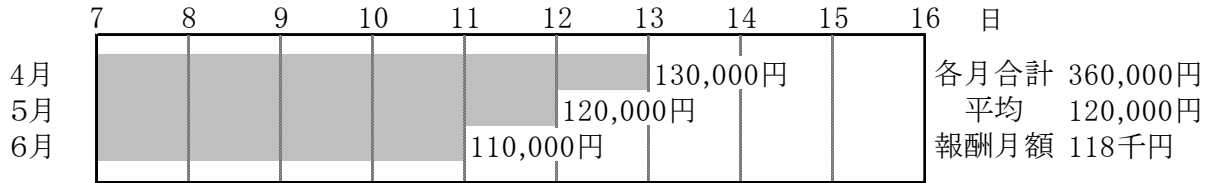


10. 短時間労働者の支払基礎日数について

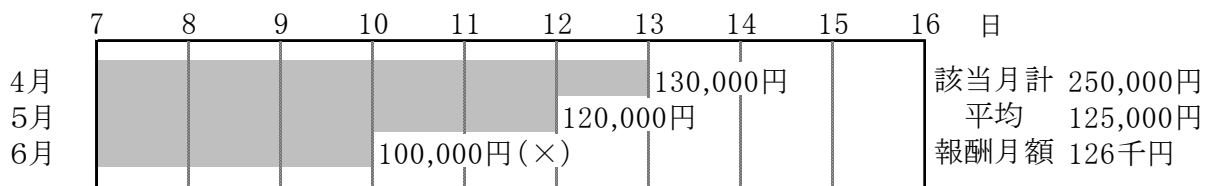
短時間労働者の支払基礎日数は各月11日以上あるかどうかで判断することになります。

短時間労働者の算定例

①各月とも11日以上の場合(4. 5. 6月の3か月平均で算定します)



②11日未満の月がある場合(4. 5月の2か月平均で算定します)



③3か月とも11日未満の場合(従前の報酬月額で保険者決定します)

